

～ 日本の子どもたちに夢を！ ～

「子ども応援便り 冬号」 発行！

松井選手からの直筆サインボールプレゼントも！



表紙は創刊号に寄せられた読者からの声で、「次号で取り上げてほしい憧れの人」ナンバーワンだったニューヨーク・ヤンキースの松井秀喜選手のインタビュー

子どもたちに夢を与える画期的な媒体！

その1 日本の教育を真剣に考えている人たちが立ち上がりました！
教育に関係する23の団体が、連絡会を結成して発行します。

その2 無料の新聞です！
配布は手配りで行いますが、ご希望の方が誰でも読むことができるよう新聞代は無料です。

その3 ホームページで、常に議論・活動していきます！
一方的な情報提供を行うのではなく、事務局が運営するホームページで語り合った結果を紙面で紹介。

■ タブロイド版4ページ（オールカラー）

■ 街頭配布など

■ 11月15日から配布

イチロー選手（メジャーリーガー）、荒川静香さん（プロフィギュアスケーター）、野口聡一さん（宇宙飛行士）、西本智実さん（指揮者）から子どもたちへの応援メッセージや、国が教育にかかる予算を減らしている現状について取り上げた創刊号（6月13日発行）。読者から1500通を超える声が寄せられるなど、大きな反響を呼びました。

その創刊号に続く、「子ども応援便り 冬号」が11月15日に発行されます。

冬号の表紙を飾るのは、ニューヨーク・ヤンキースの松井秀喜選手。ヤンキーススタジアムから「夢に向かってつねに挑戦し続けること、それが大事」とメッセージを送ります。また、去年の11月にアマチュアからプロ棋士になった瀬川晶司さんは、「小学生のときの恩師のおかげで、プロ棋士になる夢がかなった」というエピソードを披露。そして、冒険家の三浦雄一郎さんが、「中学進学失敗」が冒険家の原点であることを語り、子どもたちを励ましてくれます。

このように「日本の子どもたちに夢を！」というコンセプトのもとつくられた「子ども応援便り 冬号」は、子どもと一緒に読む新聞として画期的な媒体です。

貴媒体において、ぜひご周知くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体連絡会

(社)日本PTA全国協議会／(社)日本教育会／全国市町村教育委員会連合会／全国都市教育長協議会／中核市教育長連絡会／全国町村教育長協議会／全国連合小学校長会／全日本中学校長会／全国公立小・中学校女性校長会／全国特殊学校長会／全国連合退職校長会／全国高等学校長協議会／全国公立学校教頭会／全国特別支援教育推進連盟／全国へき地教育研究連盟／日本連合教育会／全国養護教諭連絡協議会／全国公立小中学校事務職員研究会／全国学校栄養士協議会／日本教職員組合／全日本教職員連盟／日本高等学校教職員組合／全国教育管理職員団体協議会

